

きくよう防災フェスタ2026

☎ 危機管理防災課 ☎096(232)2110

総合体育館を会場に「きくよう防災フェスタ2026」を開催します。災害時に活躍する装備品などを見ることができ、子どもも大人も楽しめるイベントです。ぜひお越しください。

日程 11月8日(日)
午前10時30分～午後3時

場所 町総合体育館

費用 無料

内容 働く車両の展示や熊本県警察による制服の試着体験、放水体験やVR体験もあります。炊き出しやキッチンカーもあり、子どもから大人まで楽しめます！

司会



やまうち かなめ
山内 要さん



ステージイベント

※一部、変更になる可能性があります。

10:30～ 開会式
防災トークショー
12:00～ 慶徳二郎ショー
14:00～ 防災セミナー「命を守る片付け術」

セミナー開催

防災と収納を組み合わせた

「命を守る片付け術」

防 災 収 納



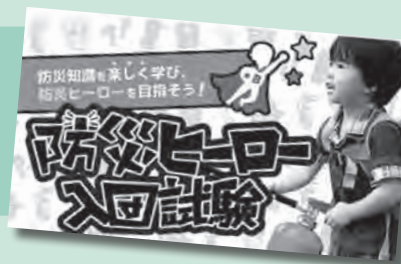
講師 まつなが
松永 りえさん(防災収納インストラクター)

防災と収納を組み合わせた「命を守る片付け術(防災収納)」を広める防災収納インストラクターとして活躍中の松永りえさんを講師に迎え防災共育管理士講師・防災士としての知識、整理収納コンサルタントとしての経験、主婦・母としての視点を生かし、家庭での実践的な防災のノウハウを会場でお伝えします。

入団試験にチャレンジして、目指せ防災ヒーロー！

防災ヒーロー入団試験

防災知識を
楽しく学んで、
目指せ
防災ヒーロー！



防災ヒーロー入団試験とは

防災ヒーロー入団試験は子どもでも参加可能な体験型防災アクティビティです。頭と体を動かしながら楽しく防災を学び、親子で「もしも」を考えます。

楽しいだけでなく役に立つ入団試験にチャレンジして、目指せ防災ヒーロー！



働く車に乗ることができます



昨年の放水体験の様子



昨年の会場の様子

就任のごあいさつ

菊陽町長 よしもと たかとし
吉本 孝寿

「新しい菊陽、その先へ！」
町長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。
このたび、町長として2期目の重責を担わせていただくこととなり、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いです。
これまでにない、大きな変化と発展の時を迎えている菊陽町では、企業進出や人口増加が進む一方で、新たな課題も顕在化しております。
1期目では、これらの課題の解決を図るとともに、町の更なる発展のための土台づくりとなる施策の実現に取り組みました。
具体的には、学校給食費や保育所・幼稚園の副食費の無償化をはじめとした子育て支援の充実、家族介護用品購入費助成の拡充などによる高齢者支援の推進、多文化共生センターの設置や、くまモンアーバンステーションの整備などです。また、交通渋滞対策については、国や県とも連携し、異次元の規模とスピードで道路ネットワークの整備を進めてまいりました。

2期目では、引き続き、町民の皆さまとの「つながり」を何より大切に、全ての世代の人々に住んでよかったと感じていただけるための施策を更に加速させます。
働き盛り世代のがん検診に代表されるような、町民の皆さまの命を守る施策の実施や、これまで取り組んできた道路などのインフラ整備が目に見える成果として完成し始める時期でもあることから、更にその先を見据えた先進的なまちづくりにも挑戦します。
私は、町民の皆さまが希望を持ち、誰もが夢を語れることが町の発展につながると思っています。
「ともに輝き 成長しつづけるまち 菊陽」の実現に向け、先人の思いをつなぎながら、職員と一丸となって町民の皆さまが自慢できる菊陽町の未来を築いてまいります。
結びに、町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご多幸とご健勝をお祈りし、2期目就任に当たってのごあいさつとさせていただきます。

2期目で目指す政策の大きな柱

暮らしと安心

子育て・高齢者・健康。すべての「安心」をこの町に。

- 小・中学校の給食費、保育所・幼稚園の副食費の無償化を継続
- 不妊治療への助成を拡大
- 介護保険住宅改修、健康長寿プロジェクト、介護用品助成など高齢者の生活支援
- 在宅高齢者の見守りシステムの導入や西部地区に地域包括支援センターの設置
- 節目年齢を対象としたがん検診の無償化の継続

産業と自然

地域で頑張る人を応援。地域の産業に確かな力を。

- 新規就農者に対する伴走型支援の仕組みを構築
- 地域通貨の活用により、町内での買い物にポイントを付与することで、地域消費を喚起し、町内商工業者を支援
- (仮称)第三原水工業団地の整備を進め、新たな半導体関連産業の集積を推進
- 水田などを活用した地下水涵養と営農推進の両立を持続

教育・人づくり・文化・スポーツ

一人一人を元気にし、心豊かな町への挑戦。

- 全ての小・中学校に、児童生徒が安心して自分に合ったペースで過ごせる「校内教育支援センター」を整備
- 地域の企業や専門家と連携し、AI・プログラミング教育を推進
- 菊陽杉並木公園に県営野球場の誘致を進め、総合体育館、多目的グラウンドと併せた、新たなスポーツの拠点を整備
- 町の宝である文化財や伝統文化の継承を推進

未来とインフラ

道路をつなぎ、まちを拓き、知を集め、未来を創る。

- 菊陽町南北幹線道路「ダブルネットワーク」計画を推進
- 町の均衡ある発展のため、南部地区および西部地区の新設道路整備
- JR新駅・区画整理事業と一体となった「新たなまちづくり」の推進
- 「半導体ミュージアム構想」の具体化と「知の集積」の推進

任期満了に伴う菊陽町長選挙が9月29日に告示され、現職の吉本孝寿町長のほかに候補者がいなかったため無投票となりました。